

たんぽぽだより

春日こども園

令和4年度 活動報告 NO.7



<絵画展> 絵本の「どうぶつサーカスはじまるよ」をテーマに4学年で共同製作しました。たんぽぽ組はすずらん組と一緒にローラーで背景の色を塗ったり、すずらんテープを裂いて噴水を作ったりしました。ローラーで色を塗ることは2回目だったので、まだ塗れていないところを自分たちで探しながら塗ることができました。完成した作品を見ながら「動物がいっぱいいるね」「ぶたさん飛んでるね」など友達と話す姿が見られました。

<給食> 「わたしのお箸見て～！」と友達と見せ合い箸で食事をすることを楽しみにしていました。最初は食べ物上手に掴めず苦戦する姿も見られましたが、保育者に持ち方を教えてもらったり、友達が食べている姿を見て刺激を受けたりし、上手に掴めた時は嬉しそうに教えてくれるようになりました。引き続き、箸の持ち方やマナーを伝えていきます。是非ご家庭でも一緒に取り組んで頂けたら嬉しいです。

<大鍋> 白菜ちぎりをしました。実際に白菜を見ると「大きい」と驚いていた子どもたち。固い部分と柔らかい部分があることに気づいたり、どのくらいの大きさにちぎれば食べやすいのか考えたりして一生懸命白菜をちぎる姿が見られました。園庭で豚汁を作っている所を見に行くと「いい匂いするね」と豚汁が完成するのを楽しみにする声が聞こえました。「私のちぎった白菜かな!」「美味しいね」など、友達と嬉しそうに話しながら出来上がった豚汁を食べていました。



<正月遊び> こま回しでは、最初は上手く回せず苦戦する子もいましたが、保育者に回し方を教えてもらい一緒に回したり、友達が回す姿を見て真似をしたりして上手に回せるようになる子が増えました。自分で回せるようになると、「先生見て!」と自信満々にこまを回す姿を見せてくれました。段ボールやソフト積み木を使って滑り台のような坂を作ったりいろんな回し方に挑戦したりと自分たちで遊びを広げながら楽しんでいました。凧揚げでは、自分たちで凧を作ると、「早く揚げたい」「今日は風があるから凧揚げできるね」という声が聞かれ、凧を持って園庭に出ると友達と一緒に元気に走り回り楽しんでいました。

<誕生会> みんなの前で「クラス・名前・好きな果物」を発表しました。少し恥ずかしがりながらも元気に答えることができました。「コンコンクシャンの歌」のペープサートを保育者や友達と一緒に歌いながら見たり、「鬼のパンツ」を踊ったりしました。元気いっぱい踊ったり歌ったりして楽しむ姿がたくさん見られました。

<豆まき> 「おなかのなかにおにがいる」の絵本を見て、自分のお腹の中にはどんな鬼がいるのかを考えました。子どもたちからは「怒りんぼ鬼がいる」「泣き虫鬼がいる」などの声が上がりました。当日は鬼が来ると怖くて泣けてしまう子もいましたが、新聞紙で作った豆を必死に鬼に投げてお腹の中にいる鬼を退治しました。保育室に戻ると「鬼怖かったけど頑張って豆投げたよ!」「お腹の鬼いなくなったかな?」と保育者にお腹を見せて聞いていました。